



## 目次

◆事務局からのお知らせなど..... 1	■会員数..... 2
■キャンペーン「日台協働キャンペーン！ヤマガラをeBirdに投稿しよう」..... 1	

## ◆事務局からのお知らせなど

### ■自然保護室より

### ■キャンペーン「日台協働キャンペーン！ヤマガラをeBirdに投稿しよう」

今年は、台湾のeBirdチームと初の協働で、日本と台湾のヤマガラのなかまを観察するキャンペーンを実施します。期間は、愛鳥週間を2日間延長し、5月10日～18日までの9日間です。

日本の観察対象種は「ヤマガラ」「オーストンヤマガラ」「オリヤマガラ」の3種(※)、台湾の観察対象種は「タイワンヤマガラ」です。ヤマガラは日本全国に分布しており、台湾には別種のタイワンヤマガラが分布していますが、かつてはこの2種は同じヤマガラの亜種とされていました。また、日本産鳥類目録第8版では、オーストンヤマガラはヤマガラの亜種ですが、eBirdの分類では、オリヤマガラとともに別種として扱われています。ヤマガラにはさまざまな亜種があり、今後も研究が進むと現在の亜種が独立種となるかもしれません。



今回のキャンペーンは、非常によく似たタイワンヤマガラとヤマガラ(オリヤマガラ、オーストンヤマガラを含む)に注目し、日台協働で行います。キャンペーンにあわせて、オンライン講座やイベントも実施します。なお、期間中の5月10日(土)は、世界一斉野鳥カウント(グローバル・ビッグ・デー)です。個人でバードウォッチングされた記録や、探鳥会の記録など、多くの投稿をお待ちしております。

※キャンペーンは、eBirdの分類に基づいて行います。eBirdはクレメンツの分類をもとにしています。

【「日台協働キャンペーン！ヤマガラをeBirdに投稿しよう」の概要】

- 期間：2025年5月10日(土)～18日(日)
- ※愛鳥週間(5月10日～16日)に2日間追加して実施！

- 参加方法：期間中いつでも好きな時間にバードウォッチングをして、見た鳥をアプリ「eBirdモバイル」または「eBird (<https://ebird.org/home>)」に投稿してください。

※初めて使う方は「これを読めばわかる！eBird&Merlinの使い方」をご覧ください。

「これを読めばわかる！eBird&Merlinの使い方」PDF：  
[https://www.wbsj.org/nature/ebird/eBird\\_setting\\_guide.pdf](https://www.wbsj.org/nature/ebird/eBird_setting_guide.pdf)

- 参加賞：参加された方に、以下の賞をご用意しています。

#### ①サントリー特別賞

期間中にヤマガラのなかま(ヤマガラ、オーストンヤマガラ、オリヤマガラ)を含むチェックリストを3件以上投稿された方10人(該当者多数の場合は抽選)に、サントリーホールディングス株式会社提供の「育林材のオリジナル時計(ヤマガラのデザイン)」をさしあげます。



サントリーホールディングス(株)提供  
「育林材の時計(ヤマガラ)」 直径約16cm  
イラスト：藪内正幸

#### ②eBird台湾賞

5月10～18日の9日間、毎日チェックリストを投稿した方10人(該当者多数の場合は抽選)に、eBird台湾チームから、オリジナルキャップをプレゼントします。



●キャンペーン、関連講座の詳細は、ホームページをご覧ください。

<https://www.wbsj.org/activity/event/campaign-ebird-20250510/>

■ウェビナー「日本と台湾のヤマガラを調べよう！」

●日時：2025年5月7日（水） 19:00～20:30

●内容：日本に先駆けて eBird を導入している台湾から、eBird が台湾のバードウォッチャーにどのように利用されているか、そして、今回の観察対象種「ヤマガラ/タイワンヤマガラ」を調べることの意義、タイワンヤマガラの生態などをお話しいたします。

●方法：Zoom ウェビナー（定員 300 名）

●講師：スコット・リン博士 農業部生物多様性研究所

※日本語への逐次通訳あり

●参加費：無料

●詳細・お申込みはこちら：

<https://www.wbsj.org/activity/event/seminar-20250507/>

※5月6日（火）12:00 締切

■5月10日（土）は「グローバル・ビッグ・デー（世界一斉野鳥カウント）」

5月10日はコーネル大学鳥類学研究室が主催する世界一斉野鳥カウント「グローバル・ビッグ・デー（Global Big Day）」です。もしこの日に支部で探鳥会を実施されましたら、ぜひ結果を eBird に投稿してください。リアルタイムでの投稿には、スマホアプリ「eBird モバイル」が便利です。用紙や、フィールドノート等に記録された場合は、eBird ウェブサイトから投稿してください。投稿方法でわからない点などありましたら、どうぞお気軽にお問合せください。

グローバル・ビッグ・デーの観察記録は、以下のサイトから、リアルタイムで見ることができます。

\*グローバル・ビッグ・デー：

<https://ebird.org/globalbigday>

■パンフレット「これを読めばわかる！ eBird&Merlin の使い方」増刷・配布中

eBird と野鳥識別アプリ Merlin の使い方をわかりやすく解説するガイド「これを読めばわかる！ eBird&Merlin の使い方」を改訂・増刷しました。PDF 版は、ホームページから自由にダウンロードできます。また、印刷物をご希望の連携団体/支部には、ご希望の部数をお送りしますので、探鳥会などで配布・ご利用ください。

●PDF 版：これを読めばわかる！ eBird&Merlin の使い方

[https://www.wbsj.org/nature/ebird/eBird\\_setting\\_guide.pdf](https://www.wbsj.org/nature/ebird/eBird_setting_guide.pdf)

<印刷物のお問合せ先>

「eBird パンフレット希望」と明記の上、

①支部名、②お名前、③送付先ご住所、④電話番号、⑤メールアドレス、

⑥ご希望部数

をご記入いただき、

●自然保護室 eBird 担当 E-mail: [ebirdjapan@wbsj.org](mailto:ebirdjapan@wbsj.org) までお申し込みください。

本件について、何かご不明な点やご質問がありましたら、下記担当までお知らせください。どうぞよろしく

お願い申し上げます。

ご連絡先：自然保護室 担当 葉山/岡本

電話：03-5436-2633

メール：[ebirdjapan@wbsj.org](mailto:ebirdjapan@wbsj.org)

（自然保護室/岡本裕子）

■総務室より

■会員数

4月1日時点の会員数は 33,117 人で、先月と比べ 9 人減少しました。

3月の入会・退会者数（表1）をみますと、入会者数は退会者数より 47 人少なくなっています。

3月1日付の入会者数は 155 人で、前年同月の入会者数 147 人と比べ 8 人増加しました。

また、3月末日付の退会者数は 202 人で、前年同月の退会者数 181 人と比べ 21 人増加しました。

なお、会員の増減は入会者数と退会者数のほかに、会費切れ退会となった後に会費が支払われ会員として復活した人数によって決まります。

表1. 3月の入会・退会者数

	入会者数	退会者数
個人特別会員	8 人	9 人
総合会員（おおぞら会員）	28 人	56 人
本部型会員（青い鳥会員）	21 人	27 人
支部型会員（赤い鳥会員）	69 人	78 人
家族会員	29 人	32 人
合計	155 人	202 人
年度累計	2,092 人	※

※会費切れ退会となった後に会費が支払われ会員として復活する方がいらっしゃるため、退会者数の年度累計は、実際の退会者数とずれた数字となります。

※上記集計は速報値になります。

●都道府県および支部別会員数

野鳥誌贈呈者数を除いた数を掲載します。

表2. 都道府県別の会員数（4月1日時点）

都道府県	会員数	対前月差
北海道	1,557 人	0 人
青森県	209 人	3 人
岩手県	330 人	-2 人
宮城県	525 人	6 人
秋田県	226 人	-1 人
山形県	212 人	0 人
福島県	494 人	1 人
茨城県	840 人	-1 人
栃木県	825 人	5 人
群馬県	585 人	-1 人
埼玉県	1,952 人	-8 人

千葉県	1,443 人	-2 人	道南檜山	73 人	0 人
東京都	4,646 人	-7 人	青森県支部	110 人	1 人
神奈川県	3,060 人	-2 人	弘前支部	113 人	0 人
新潟県	339 人	4 人	秋田県支部	217 人	-1 人
富山県	183 人	1 人	山形県支部	207 人	2 人
石川県	263 人	-1 人	宮古支部	70 人	0 人
福井県	223 人	2 人	もりおか	145 人	-1 人
山梨県	246 人	1 人	北上支部	87 人	-1 人
長野県	814 人	-4 人	宮城県支部	497 人	10 人
岐阜県	466 人	1 人	ふくしま	122 人	3 人
静岡県	1,189 人	-2 人	郡山支部	139 人	-1 人
愛知県	1,598 人	12 人	白河支部	17 人	0 人
三重県	453 人	2 人	会津支部	52 人	0 人
滋賀県	327 人	7 人	奥会津連合	7 人	0 人
京都府	824 人	4 人	いわき支部	89 人	-1 人
大阪府	1,871 人	0 人	福島県相双支部	16 人	1 人
兵庫県	1,214 人	-3 人	南相馬	17 人	0 人
奈良県	464 人	4 人	茨城県	758 人	-2 人
和歌山県	196 人	-3 人	栃木県支部	820 人	5 人
鳥取県	224 人	0 人	群馬	529 人	-1 人
島根県	193 人	-1 人	吾妻	43 人	0 人
岡山県	515 人	-4 人	埼玉	1,459 人	-3 人
広島県	553 人	0 人	千葉県	865 人	-3 人
山口県	299 人	-2 人	東京	2,646 人	-4 人
徳島県	324 人	0 人	奥多摩支部	749 人	-10 人
香川県	214 人	1 人	神奈川支部	1,930 人	-10 人
愛媛県	334 人	-2 人	新潟県	259 人	0 人
高知県	95 人	-3 人	佐渡支部	39 人	0 人
福岡県	1,134 人	-5 人	富山	165 人	1 人
佐賀県	216 人	0 人	石川	240 人	-2 人
長崎県	201 人	1 人	福井県	218 人	2 人
熊本県	351 人	0 人	長野支部	379 人	-4 人
大分県	214 人	-6 人	軽井沢支部	156 人	-4 人
宮崎県	243 人	-3 人	諏訪支部	236 人	-1 人
鹿児島県	305 人	1 人	木曾支部	19 人	0 人
沖縄県	73 人	-3 人	伊那谷支部	73 人	0 人
海外	15 人	0 人	甲府支部	179 人	1 人
不明	40 人	1 人	富士山麓支部	48 人	0 人
全国	33,117 人	-9 人	東富士	56 人	1 人
			沼津支部	129 人	2 人
			南富士支部	218 人	2 人
			南伊豆	34 人	0 人
			静岡支部	296 人	-3 人
			遠江	347 人	-2 人
			愛知県支部	1,244 人	16 人
			岐阜	438 人	0 人
			三重	399 人	0 人
			奈良支部	389 人	2 人
			和歌山県支部	201 人	-2 人
			滋賀	328 人	8 人
			京都支部	778 人	7 人
			大阪支部	1,734 人	-3 人
			ひょうご	922 人	-5 人
			鳥取県支部	238 人	0 人

備考：不明は転居先が不明の会員を示します。

表 3. 支部別の会員数（4月1日時点）

支部	会員数	対前月差
オホーツク支部	240 人	-1 人
根室支部	73 人	0 人
釧路支部	129 人	2 人
十勝支部	198 人	0 人
旭川支部	101 人	1 人
滝川支部	35 人	-1 人
道北支部	26 人	0 人
札幌支部	288 人	-2 人
小樽支部	48 人	0 人
苫小牧支部	169 人	2 人
室蘭支部	113 人	0 人

島根県支部	189 人	-1 人
岡山県支部	501 人	0 人
広島県支部	478 人	-1 人
山口県支部	272 人	-4 人
香川県支部	174 人	1 人
徳島県支部	345 人	0 人
高知支部	90 人	-2 人
愛媛	312 人	-1 人
北九州支部	230 人	-1 人
福岡支部	521 人	3 人
筑豊支部	207 人	-1 人
筑後支部	130 人	0 人
佐賀県支部	283 人	0 人
長崎県支部	182 人	2 人
熊本県支部	342 人	0 人
大分県支部	203 人	-3 人
宮崎県支部	237 人	-2 人
かごしま県支部	286 人	2 人
やんばる支部	40 人	-1 人
西表支部	52 人	0 人
	28,033 人	-8 人

備考：支部別の会員数の合計は、都道府県別の会員数の合計と異なります。

これは、本部型（青い鳥）会員や支部に所属されていない個人特別会員が支部別の会員数に含まれないためです。

（総務室／森 初恵）

#### ◆支部ネット担当より

いつも支部ネット通信をご愛読いただきありがとうございます。

東京地方のソメイヨシノは葉桜となり、夏鳥たちも渡来しています。先日、通勤時のこと、自宅近くの公園からは、渡りを控えたシロハラがさえずっていました。季節が駆け足で進んでいきますね。

支部ネット通信では、支部やブロックから全国の支部・ブロックへ発信したい情報をご投稿いただいで掲載することが可能です。投稿にあたって特に字数の制限などは設けていません。原稿は毎月 5 日頃が締め切り、25 日頃発行となります。ご投稿は下記アドレスまでお送りください。次号もどうぞよろしくお願いいたします。

日本野鳥の会

## 支部ネット通信

2025 年 4 月号・通巻 279 号

#### ◆発行

公益財団法人日本野鳥の会 2025 年 4 月 25 日

#### ◆担当

総務室 総務管理グループ

五十嵐真/林山雅子/松井華奈/原元奈津子/萩原洋平  
〒141-0031

東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

TEL : 03-5436-2620

FAX : 03-5436-2635

E-mail : [sibu-net@wbsj.org](mailto:sibu-net@wbsj.org)